

手のひらで昇華するアート

# Soba

# Choko

# Art

[大賞] 板屋成美 《白妙》

## 第8回 そば<sup>II</sup>猪口アート公募展

2020年 2月15日(土) ▶ 3月1日(日)

開館時間 = 9:00~17:00

休館日 = 2月17日(月)、2月25日(火)

観覧料 = 一般個人 200 円、高校生以下無料

主催 = 白鷹町文化交流センター

公益財団法人安曇野文化財団 (安曇野高橋節郎記念美術館)

協力 = 信州安曇野「新そばと食の感謝祭」実行委員会  
平成記念美術館ギャラリー

【会場・お問合せ】

白鷹町文化交流センター あゆーむ AYU:M

〒992-0771 山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝 7331 番地  
TEL. 0238-85-9071

# 第8回 そば「猪口」 アート 公募展

「そば猪口」は、そばを食べる日常的な雑器でありながら、美しい細工が施され、味覚とともに視覚を楽しませる多彩なものとして好まれてきました。本公募展は、長野県安曇野市の「公益財団法人 安曇野文化財団 安曇野高橋節郎記念美術館」が主催し、そばを食するに欠かせない雑器「そば猪口」に着目し、世界から応募を募る公募展です。昨年に引き続き、巡回展の第6回目として、白鷹町文化交流センターで開催します。今年は221作品、193名の応募作品の中から、厳選された125点が入選、うち11点が受賞となりました。造形力、表現力、感性、使いやすさなど様々な視点から厳選された個性あふれる「そば猪口アート」を、どうぞお楽しみください。



[大賞] 板屋 成美《白 妙》



[準大賞] 劉 宇凡《痕 跡》



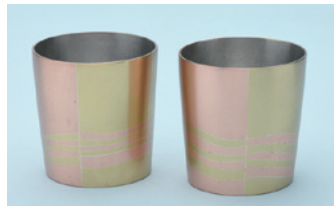
[優秀賞] 塩田 裕未《Melting ink》



[優秀賞] 松岡 索《流れる、とどまる》



[特別賞(白鷹町文化交流センター あゆーむ)]  
野殿 英恵《たゆたふ》



[特別賞(平成記念美術館ギャラリー)]  
松木 光治《red & yellow》



[特別賞(瀬戸市新世紀工芸館)]  
各務 有香《Nouvelle Cuisine》



[審査員賞] サイ ツグハ《海景色》



[審査員賞] 塩井 隆晴《彩》



[審査員賞]  
米山 タカオ《oribe そば猪口(四角、八角)》



[審査員賞] 劉 秋揚《月光城市》

## ●入選者 (50音順) ※敬称略

赤繁容子 岩上創一 熊中ひとみ  
赤羽孝也 牛田道子 黒田昌吾  
浅井勇士 大塩まな 後藤千佳子  
浅井敬子 大城亜也子 小林彩弓  
浅賀貴宏 岡澤治季 サイ ツグハ  
足立佳代 小口富雄 齋藤弘茂  
足立喜子 小窪一利 酒井智也  
荒井真澄 鬼窪真史 酒井麻衣  
荒牧彩花 各務川香美 坂口禮子  
荒藤項司 香川清美 佐々木美詠  
伊久美千恵 梶間智絵 鄭重  
石松瑞幾 上橋由佳 塩井隆晴  
石村有弓 河合麻衣 塩田裕未  
板屋成美 川上貴久 塩村喜子  
市川知也 神原政美 篠田弘明  
市野麻由子 神木泰広 篠田由華  
井筒敏彦 菊地由美子 芝崎由  
伊藤敦欣 菊政伸子 柴田恭久  
井之下翔

趙悦 二村藤枝 水野育子  
白藤晴久 沼田たまえ 三留舞  
関真梨子 野殿英恵 嶺井海音  
曾于真 花塚哲男 三宅日加里  
高木彩子 原田せつ子 ミツアヒゲツチ  
竹森公男 平が直美 森瀬和廣  
田中悦子 藤井邦央 矢野正久  
谷口元美 藤井未央 山内美月  
田原形子 藤森和孝 山添恵菜  
陳明宗 藤森健人 山野実優  
周亮瑜 不破健人 山本弥生  
椿潤竹 星堀正敏 山本理恵子  
田万里子 本間友幸 横瀬孝子  
土居植霖 唐松井真治 米山タカオ  
富田亮 中川夕花里 李芷沛  
中陽平 中西芙美 李李沛  
中西芙美 新倉あきほ 李李明  
西岡大 劉麗家 劉宇凡  
劉麗家

## アクセス

### 白鷹町文化交流センターAYu:M

[車] 山形市より国道348号線で約35分

[電車] 赤湯駅より山形鉄道フラワー長井線「荒砥」行  
「四季の郷駅」下車(赤湯駅から約50分)徒歩約4分

[お問合せ] 0238-85-9071

